令和7年10月28日 第12748号

7和1年10月28	Н																		37 1 2	1405
	<i>a</i>	0	0	0		<i>a</i>	0	0	0	#1	0	0			3 4-	0			b	
	の 完 了	開	公	公		の 処 分	廃	特	鳥	期 間	鳥	鳥			改 正	岡			ji ji	9
	了	発 許	共測	共測		分	物と	定 猟	獣 保	の更新	獣 保	獣 保			する	山 県			_	.
		可 を	量 の	量 の			認定	具使	護区	新	護 区	護 区			規 則	測 量				Ц
		を 受 け	終了	実 施	了 公		する	用 禁	特 別		の 区	の 存	【 告			業 者	【 規	目	rì	=
		た 開					ること	区	保護		域 の	続 期				登 録			岁	見な
		発行			告】		が 困	域 の	地区		表 示	間の	示			簿閲	則	次	7	
		為に					難な	指定	一の 指		\mathcal{O}	更新	1	(県例		覧規	_		7	7
		関					放	Æ	定		変更及	17/1		規		則			3	艮
		す る 工					置自				び			集 登		の -			T	IX.
		工事					転車				存 続			載)		部 を			Ž	
		建	"	監			港	"	IJ		"	自				監			1	発 行
		築指	"	理			湾	,,	,,		,,	然				理		担	ļ	岡 山
		導		課			課					環境課				課		当 課	اِ	<u> </u>
		課										課						(室)	-4	7
																			C	1
																				目
																				.,
																				次
																				担
																				当課
																				(室)

令和七年十月二十八日||山県規則第六十九号|

太

の一部を次のよ

岡山県公報 令和7年10月28日 第12748号

保護区の存続期間の更新)、同年岡山県告示第五百十七号(鳥獣保護区の名称及び第二十八条第七項ただし書の規定により、平成二十七年岡山県告示第五百十六号鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成十四年法律第八十の岡山県告示第四百八十五号 域の表示の変更及び存続期間の更新)で旨でしてていまされる。表示の変更並びに存続期間の更新)及び同年岡山県告示第五百十九号表示の変更並びに存続期間の更新)及び同年岡山県告示第五百十九号(鳥獣保護区 期間を更新した。 5(鳥獣保護区の区区の名称及び区域の界五百十六号(鳥獣

木

太

三谷 Щ

区域

存続期間の (別図に示す区域線に囲まれた区域

令和七年十 一日から令和十七年十月三十一日まで

兀 鳥獣保護区の保護に関する指針

次のとおりとする。

び 岡 (「別図」及び 山県備 前県民 ス 局 農林: 局農林水産事業部森林「次のとおり」は省略 企画課 その書類を岡山県環境文化部自然環境課及 備え置 11 ,て縦覧に 供する。

種 名 松 称

区域 山烏 獣保 護区

存続期間 の の (別図に示す区域線に囲まれた区域

令和七年十 月一日から令和十

兀 鳥獣保護区の保護に関する指針

次のとおりとする。

び 尚 山県備 「別図」及び 中県民 | 局農林水産事業部森林| | 「次のとおり」は省略 企画 その書類を岡 課 備え置 11 て縦覧に 山県環境文化部自然環境課及 供す

鷲羽 山鳥獣保護区

区域

(別図に示す区域線に囲まれた区域)

存続期間

令和七年十 一日から令和十 七年十月三十一日まで

鳥獣保護区 \mathcal{O} 保護に関する指針

次のとおりとする。

び (「別図 備中県民局農林水産事業部森林企画 こ及び 「次のとおり」は省略し、 その書類を岡山県環境文化部自然環境課及 備え置 て縦覧に 供する。

大佐 山鳥獣保護区

 \mathcal{O} (別図に示す区域線に囲まれた区域)

三 存続期間

の保護に関する指針一月一日から令和十-十月三十一日まで

兀 鳥獣保護区 \mathcal{O}

のとおりとする。

縦覧に供 び に 岡山県備中県民局農林水産事業部森林企画課及び同部、「別図」及び「次のとおり」は省略し、その書類を岡 |新見地域森林課に備え置いて||山県環境文化部自然環境課並

奥 名津 称

保護区

区域

(別図に示す区域線に囲まれた区域)

三 間の

令和七年十 一日から令和十七年十月三十一日まで

兀 鳥獣保護区 の保護に関する指針・一月一日から令和十

のとおりとする。

(「別図」及び 局農林水産事業部森林「次のとおり」は省略 その 書類を岡山県環境文化部自然環境課及

び 岡 山県 (美作県民 企画 課 え 置 V て 縦覧に は供する。

高 名清 称

区域 水高 原

令和七年十

一日から令和十

存続期間 鏡野町の (別図に示す区域線に囲まれた区域

鳥獣保護区 の保護に関する指

兀

のとおりとする。

「別図」及び 局農林水産事業部森林「次のとおり」は省略 その書類を岡 山県環境文化部自然環境課

てバ 尚 山県美作県民 企画 課 備え置 V て縦覧に 供す

恩原 湖 保

区域

(別図に示す区域線

に囲まれた区域

存続期間

令和七年十 一日から令和十 年十月三十一日まで

兀 鳥獣保護区 \mathcal{O} 保護に関する指針

次 のとおりとする。

図 こ及び 「次のとおり」は省略 課に その書類を岡山県環境文化部自然環境課及 て縦覧に

び 尚 山県 **杀作県民** ス 局 農林・ 水産事業部森林企画 え置 V はまる。

塩手

池 保

区域

存続期間の (別図に示す区域線に囲まれた区域)

三

令和七年十 の保護に関する指針一月一日から令和十-十月三十一日まで

兀 鳥獣保護区 \mathcal{O}

次 のとおりとする。

び 畄 (「別図 山県美作県民局農林 こ及び 「次のとお ↑水産事業部森林へのとおり」は省略→ 企 画 その 課 に .備え置いて縦覧に供する。)書類を岡山県環境文化部自然環境課及

森 名 林 称

研 究所鳥獣保

勝央町 区域 (別図に示す区域線に囲まれた区域)

令和七年十 七年十月三十一日まで

鳥獣保護区 の保護に関する指針・一月一日から令和十

兀

のとおりとする。

びに岡山県美作県民局農林水産事業部森林企画課及び同部勝英地域森林課に備え置いて(「別図」及び「次のとおり」は省略し、その書類を岡山県環境文化部自然環境課並

縦覧に供 いする。

高粱美 11

存続期間

令和七年十

月一日から令和十

(別図に示す区域線に囲まれた区域)

鳥獣保護区 の保護に関する指

兀

のとおりとする。

てド |岡山県備中県民局農林水産事業部森林企画課「別図」及び「次のとおり」は省略し、その その書類を岡 及び 同部高梁地域森林課に備え置 山県環境文化部自然環境課並

第12748号 令和7年10月28日 岡山県公報

第二十八条第七項ただし書の規定により、平成二十七年岡山県告示第五百十六号(鳥獣鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成十四年法律第八十八号)◎岡山県告示第四百八十六号 保護区の存続期間の更新)で告示した次の鳥獣保護区に つい て次 0 とおり区域 の表示を

山県知事 伊 木

太

黒沢 山鳥獣保護区

津山市の一 (別図に示す区域線に囲まれた区域)

兀 \equiv

鳥獣保護区の保護に関する指針令和七年十一月一日から令和十七年十月三十一日まで存続期間

次のとおりとする。

び岡山県美作県民局農林水産事業部森林企画課に備え置いて縦覧に供する。)(「別図」及び「次のとおり」は省略し、その書類を岡山県環境文化部自然環境課及

□□□□●第一頁の規定により、次の鳥獣保護区特別保護地区を指定した。鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成十四年法律第八十八号)◎岡山県告示第四百八十七号

太

奥津鳥獸保護区特別保護地区名称

 \mathcal{O}

(別図に示す区域線に囲まれた区域)

区域

三 面鏡 野町

鳥獣保護区特別保護地区の保護に関する指針令和七年十一月一日から令和十七年十月三十存続期間

日まで

兀

次のとおりとする。

五.

び岡山県美作県民局農林水産事業部森林企画課に備え置いて縦覧に供する。)(「別図」及び「次のとおり」は省略し、その書類を岡山県環境文化部自然環境課及

◎岡山県告示第四百八十八号

第三十五条第一項の規定に n 次のとおり特定猟具使用禁止区域を指定した。の適正化に関する法律(平成十四年法律第八十

太

北 名 浦 称

特定猟具使用 禁止区域

区域

面積山市 \mathcal{O} (別図に示す区域線に囲まれた区域)

三

存続期間

兀

Ŧī. 令和七年十 北に係る特定猟17七年十一月一1 州具の種類目から令和十二 七年十月三十一日ま

禁止

銃器

業部森林企画! 課は に備略 え置 い岡 て縦覧に供する画山県環境文化が する 部 自 境課及び 岡 山県備前県民局農林水産事

区域 神郷 高瀬特定猟具使用禁止区域

面積

新見市 \mathcal{O} 部 (別 図 に示す区域線 に囲まれた区域

 \equiv

四五〇~ ク

兀

存続期間

令和七年十 か ら令和十 七年十月三十 一日まで

Ŧī. 禁止に係る特 定猟具 \mathcal{O}

事業部森林企工 世世課及は省略 尚 部新見地域森林課と両山県環境文化部点 自然環境課並びに岡 山県備中県民局農林水

び 司 部 え 11 7 覧 供す

蒜 名山 称 高原 定猟具使 用禁止 区

区域

真庭市 \mathcal{O} 部 (別図に示す区域線 に囲まれた区域)

三 面積

二一七六

兀 存続期間

七年十月三十 一日まで

五. 禁止に係る特合 禁止 定月 猟 一 具日のか

業部森林企(「別図」 企 画は 課者略 び 同 部岡 真庭地域森林課に備え置いて縦覧に供する。)山県環境文化部自然環境課並びに岡山県美作県民局農林水産

1

ク特定猟具使用禁止区域(銃)

(別図に示す区域線に囲まれた区域)

兀

令和七年十 存続期間 の一型 ル

◎岡山県告示第四百八十九号

の処分について次のとおり告示する。 例」という。)第十八条第二項の規定により、 岡山県快適な環境の確保に関する条例 (平成十三年岡山県条例第七十四号。 廃物と認定することが困難な放置自転車成十三年岡山県条例第七十四号。以下「条

令和七年十月二十八日

山県知事

放置自転車の車輪の大きさ及びフレ ム 数量並びに自転車防犯登録番号標等事 伊原 木 隆 太

車輪の大きさ及びフレームの色	数量	自転車防犯登録番号標等
二六インチ 赤	一台	不明
二七インチ 白	一台	不明

条例第十六条第二項の規定による公示を行った日

 \equiv

兀 る。 この告示の日の翌日から起算して六月を経過した場合は、玉野市築港一丁目地先 宇野港フェリーターミナル東駐鈴放置されている場所

ミナル東駐輪場

岡山県備前県民局建設部宇野港管理事務所担当部課名及び連絡先

五.

玉野市宇野一丁目八番九号

知があった。 第十四条第一項の規定により、備中県民局長から次のとおり公共測量を実施する旨の通〔四八四〕測量法(昭和二十四年法律第百八十八号)第三十九条において準用する同法

令和七年十月二十八日

木

太

笠岡	測
市笠	量
地地	区
内	域
測公量共	測
工、現地測 (基	量
側量及び基準点測	0
路量、線水	種
量準点	類
年令和二	測
月年十十月	量
九日ま	期
でから同	間

知があった。 第十四条第二項の規定により、備中県民局長から次のとおり公共測量を終了した旨の通〔四八五〕測量法(昭和二十四年法律第百八十八号)第三十九条において準用する同法

令和七年十月二十八日

太

	総社	測
	市久	量
	代地	区
	内	域
	公共	測
	八測量(基	量
	準点測量等)	Ø
		種
		類
	令和-	終
	七年十	了
	月七	年
	日	月
		日
		I

る開発許可を受けた開発行為に関する工事が完了した。〔四八六〕次の者に係る都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十九条の規定によ

令和七年十月二十八日

9名称 岡山県知事 伊 原 木

太

総社市三須字川田一二五九番一 開発区域又は工区に含まれる地域

総社市福井二一〇一番地フルール三〇五許可を受けた者の住所及び氏名

許可年月日及び許可番号

令和七年七月一日岡山県指令建指第六五号